

令和4年度 子ども大学ふかや

1 実施体制



子ども大学ふかや	学長	内山 俊一（埼玉工業大学学長）
	副学長	
子ども大学ふかや実行委員会	実行委員長	笠原 貴弘（埼玉工業大学教育研究支援課課長）
	実行委員 （関係団体）	深谷市教育委員会、埼玉工業大学、東都大学、一般社団法人深谷青年会議所、NPO法人市民シアターエフ


2 事業内容

開催期間	令和4年8月6日～令和4年9月24日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	58名
	参加者数	4年8名	修了者数	4年8名
		5年12名		5年12名
		6年10名		6年10名

3 実施内容

1日目	開催日時	8月6日（土） 9：00～12：00	
	会場	埼玉工業大学	
	講義名	「絵を動かしてみよう～アニメの原理～」	
はてな学	講師	埼玉工業大学 曾我 重司 先生	アニメはどうやって作られているのかな？
	開催日時	8月19日（金） 8：00～12：30	
	会場	深谷テラスパーク、新井製菓（株）	
講義名	①「深谷テラス ヤサイな仲間たちファームおよび深谷テラスパーク見学」 ②「工場見学！～おせんべいができるまで～」		
はてな学・ふるさと学	講師	①深谷ベジタブルコミュニケーション（株）	うまく野菜の収穫ができるのかな？

		海老沢 智幸 氏 深谷テラスパークエリアマネジメ ント 長江 剛 氏 ②新井製菓（株） 新井 和佳 氏 新井 佐知子 氏	 <p>おせんべいとおかきの違いは何                  だろう？</p>
3 日目	開催日時	8 月 2 7 日（土） 9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	 <p>きれいに手を洗えるかな？</p>
はてな学・ 生き方学	会場	東都大学	
	講義名	①「車いすと聴診器の使い方」 ②「楽しく話を聞いてみよう」 ③「汚してわかる手の洗い方」	
	講師	東都大学 ①中村 織恵 先生 ②平山 裕子 先生 ③三井 健司 先生	

4 日目	開催日時	9 月 2 4 日（土） 8 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	 <p>上手にラジオ発表できるかな？</p>
はてな学・ ふるさと学	会場	深谷市役所	
	講義名	「FMふっかちゃんで成果発表会」	
	講師	深谷コミュニティFM（株） 田部井 透 氏	

#### 4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・三密を避けるため、大会議室など広い部屋を使用して講座を実施した。
- ・例年、定員数を50人としているが、今年度については定員数を30人に縮小して実施した。
- ・例年、講義回数を5回としているが、今年度については回数を4回にし、短期間で終了できるよう配慮した。
- ・受付で出欠確認も兼ねて検温・消毒を行った。
- ・入学式・修了式における保護者の参加については、参加者1名に対して保護者1名までとした。

## 5 参加者の声

<p>参加した子供の声（感想）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は知らない人たちとやるのが不安だったけど、講義を重ねていくたびに仲良くなれたし、いろいろなことを学べたので、子ども大学に参加して良かったです。</li> <li>・東都大学の手洗い講義は、30秒やっても洗い残しがありました。コロナが流行っているのでとても参考になりました。</li> <li>・普段体験することのできない車いすやラジオ収録などができて楽しかったです。特に、車いすと聴診器を使った講義が1番楽しかったです。</li> <li>・アニメのこと、収穫体験、工場見学、保健のことなど、たくさんの楽しい経験ができて本当に良かったです。参加して良かったです。いろいろな思い出をありがとうございました。</li> <li>・2回目の講義は、野菜の採り方やせんべいとおかきの作り方の違いがわかり楽しかったです。</li> <li>・最後の講義のラジオが緊張したけど楽しかったです。</li> </ul>
<p>保護者の声（感想）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めは緊張していた息子も班行動が基本だったので、初日に友達ができ、2回目以降はとても楽しそうに参加していました。他校や別の学年の子との交流と、普段体験できないことができ、とても有意義な時間を過ごせたようです。</li> <li>・毎回終わった後は、親子で講義の内容についてたくさん話げできました。「大学ってこんなところ!」、「深谷のことをもっともっと知りたい!」を体感することができ、大変良い経験になりました。また、中学生になっても、こういった企画・機会がありましたら、ぜひ参加したいです。ありがとうございました。</li> <li>・大人や他の小学校の子と話すきっかけもでき、学校ではなかなかできないことをさせてもらって、帰ってくるといつも楽しそうにいろいろ話してくれました。大学や普段入れない場所で様々な学びができて、とても有意義な時間を送れたと思います。たとえ興味のない分野であっても、経験することで新たな発見に繋がりますし、体験は人生を豊かにしてくれると思うので、参加できて良かったと思います。</li> <li>・参加型の講義内容だったようで、毎回楽しかったと教えてくれました。普段とは違う仲間と一緒に様々な場所でいろいろなことを学べたことは、良い経験になったと思います。最後のラジオ収録は緊張した様子で、興奮気味に感想を話していました。ありがとうございました。</li> <li>・市内の他の学校の子や他学年の子と触れ合えたことで、とても良い刺激になったようです。講義内容もどれも興味を持って取り組めるように工夫されているようで楽しめたと思います。いろいろな情報を知ることで視野を広げることができ、とても良い体験ができたと思います。</li> <li>・車いす体験は、子どもの通う小学校では行わないため、経験できて良かったと言っていました。コロナ禍で長らく工場見学もできていなかったのも、お土産等もあり楽しそうでした。子ども同士仲良くなったところで修了になったので、もう少し長い期間取り組めればと思います。今の学校生活では、本気で学びたい子が発展的に学べる機会がないので、このような取り組みを設けていただくことはとてもありがたいです。</li> </ul>